

手術看護認定看護師



手術看護認定看護師とは

手術看護認定看護師の役割は、周術期における患者の安全を守り、手術が円滑に遂行できるよう専門的知識と技術を提供することです。そのため、患者の心身状態のアセスメントを行い、それらを他職種で成り立つチームで共有し、安全で安楽な手術を提供するための体制を整えています。

手術は、患者に与える影響の大きい治療のひとつです。そのため手術看護認定看護師は、リスクを回避するため最新かつ的確な情報をチームに提供し、術中の安全管理における調整的役割を担っています。また質の高い医療を推進するためリーダーシップを発揮し、多職種と協働しています。

そして、手術決定から回復期の周術期にある患者・家族の権利を擁護し、自己決定を尊重した看護を実践しています。



活動内容

患者さんの手術が無事に終わるよう、安全対策に力を入れています。また手術部看護師長として、手術室看護師のレベルアップ、そして手術看護の質向上に向け取り組んでいます。手術部ナースステーションという看護チームが一丸となり、より多くの患者に貢献できるようリーダーシップを発揮しています。



活動アピール

各診療科の手術、環境衛生、感染管理、手術前準備、体温管理、手術体位、安全管理、麻酔介助、継続看護、チーム医療など、手術関連のことなら、お気軽にお問合せください。

